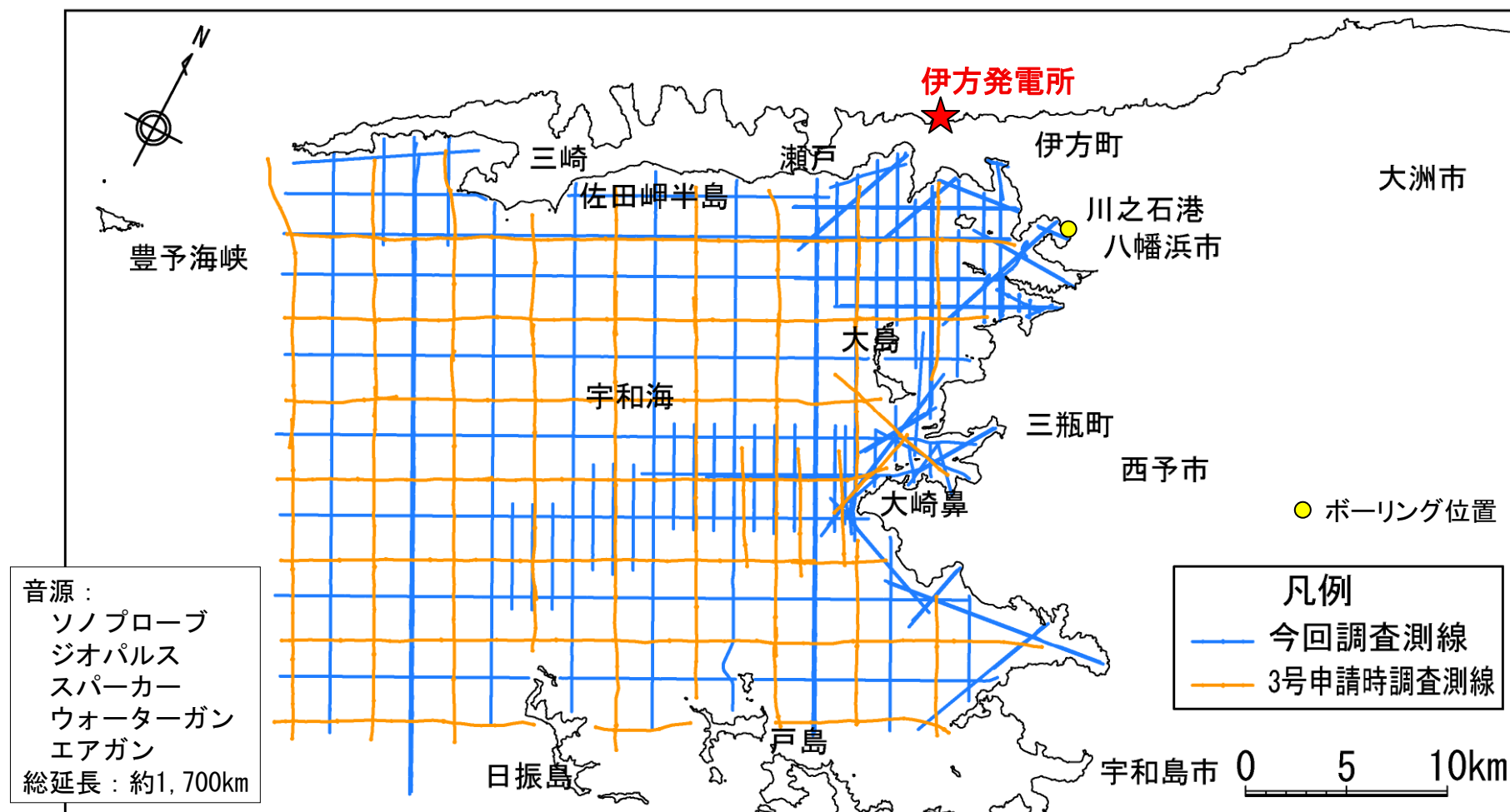

III章 宇和海の評価 (F-21断層, 五反田断層)

- III 1. 宇和海の地質区分**
- III 2. 海底下浅部の調査結果**
- III 3. 海底下深部の調査結果**
- III 4. プログラデーションパターンの性状**
- III 5. F-21断層の評価**
- III 6. 五反田断層の評価**

Ⅲ 1. 宇和海の地質区分

III 1. 1 宇和海の海上音波探査測線図



ジオパルスを主体にソノプローブ，ウォーターガン，エアガンによる探査を実施。3号申請時のスパーカーによる探査測線の間に測線を配置。

III 1.2 宇和海の地質区分

地質 区分	反射パターンの特徴				推定される地層 および主な分布地域
	ソノプローブ	ジオパルス	スパーカー	ウォーターガン	
A層	・全般に白抜けである ・水平に連続するパターンが多数見られる ・下位層とは明らかな不整合で接する	・全般に白抜けで微弱な水平パターンが多数見られる ・下位層とは明らかな不整合で接する	・全般に白抜けである ・微弱な層理およびゴマ塩状のパターンが見られる ・下位層とは明らかな不整合で接する	・内部構造は不明瞭である ・下位層とは明らかな不整合で接する	・未固結の泥質および砂質の地層 ・最下部は海進期の礫質の地層 ・ほぼ全域に分布するが、沿岸部、三崎沖、豊予海峡周辺等で分布を欠く
D層	・上面に濃い凹凸のパターンが見られる ・内部構造は不明瞭である	・連続性の良い縞状のパターンが多数見られる ・プログラデーションパターンが見られる ・下位層とは明らかな不整合で接し、内部にも複数の不整合を含む	・ほぼ水平に連続する層理、部分的にゴマ塩状のパターンおよび斜交層理が見られる ・下位層とは明らかな不整合で接し、内部にも複数の不整合を含む	・連続性の良い水平なパターンが多数見られ、上部に散乱パターンを伴う ・下位層とは明らかな不整合で接する	・未固結～半固結の泥質、砂質および礫質の地層 ・ほぼ全域に分布するが、島の周辺部、豊予海峡周辺等で分布を欠く
T層	・探査深度外	・連続性の良い縞状のパターンが多数見られる ・概ね水平な層理を示し、褶曲構造は見られない ・下位層にオンラップする	・連続する数条の平行層理、部分的に斜交層理および波状パターンが見られる ・概ね水平な層理を示し、褶曲構造は見られない ・下位層にオンラップする	・連続性の良い水平または緩く傾斜するパターンが多数見られる ・褶曲構造は見られない ・下位層にオンラップする	・半固結の泥質、砂質層の互層 ・ほぼ全域に分布するが、島の周辺部、豊予海峡周辺等で分布を欠く
B層	・探査深度外	・上面の起伏が著しい ・内部構造を全く示さない	・上面の起伏が著しい ・内部構造は全般に不明瞭である ・部分的に急傾斜の平行層理が見られる	・上面の起伏が著しい ・内部構造は全般に不明瞭である ・部分的に急傾斜の平行層理が見られる	・硬質岩盤 ・ほぼ全域で最下層として分布すると推定される ・沿岸部、島の周辺部、豊予海峡周辺等で分布を確認できる

III 1. 3 伊予灘の地質区分との対比

地質時代			四国電力(株)		
			陸域の地質区分	伊予灘の地質区分	宇和海の地質区分
新生代	第四紀	完新世	沖積層	A	A
		更新世	低位段丘礫層 ～ 高位段丘礫層	D	D1
			八倉層		D2
					D3
					D4
	新第三紀	鮮新世	郡中層	T (伊予灘層)	T
		中新世	瀬戸内火山岩類	B	B
		古第三紀			
中生代	白亜紀		和泉層群	B	B
			四万十累層群 領家花こう岩類		
	ジュラ紀		三波川変成岩類 秩父累帯の構成岩類		
	三畳紀				

ボーリングで年代確認
(C 1 4 年代測定, 火山灰分析)

不整合面および
プログラデーションパターン
の存在を基に地質時代を推定

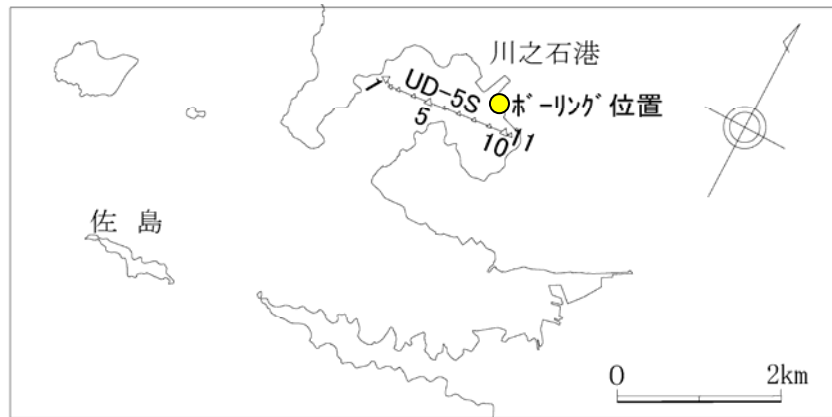
伊予灘と同様の地質区分

D層をさらに細区分
D 1 層が後期更新世の地層



~~~~~ : 不整合      ——— : 整合

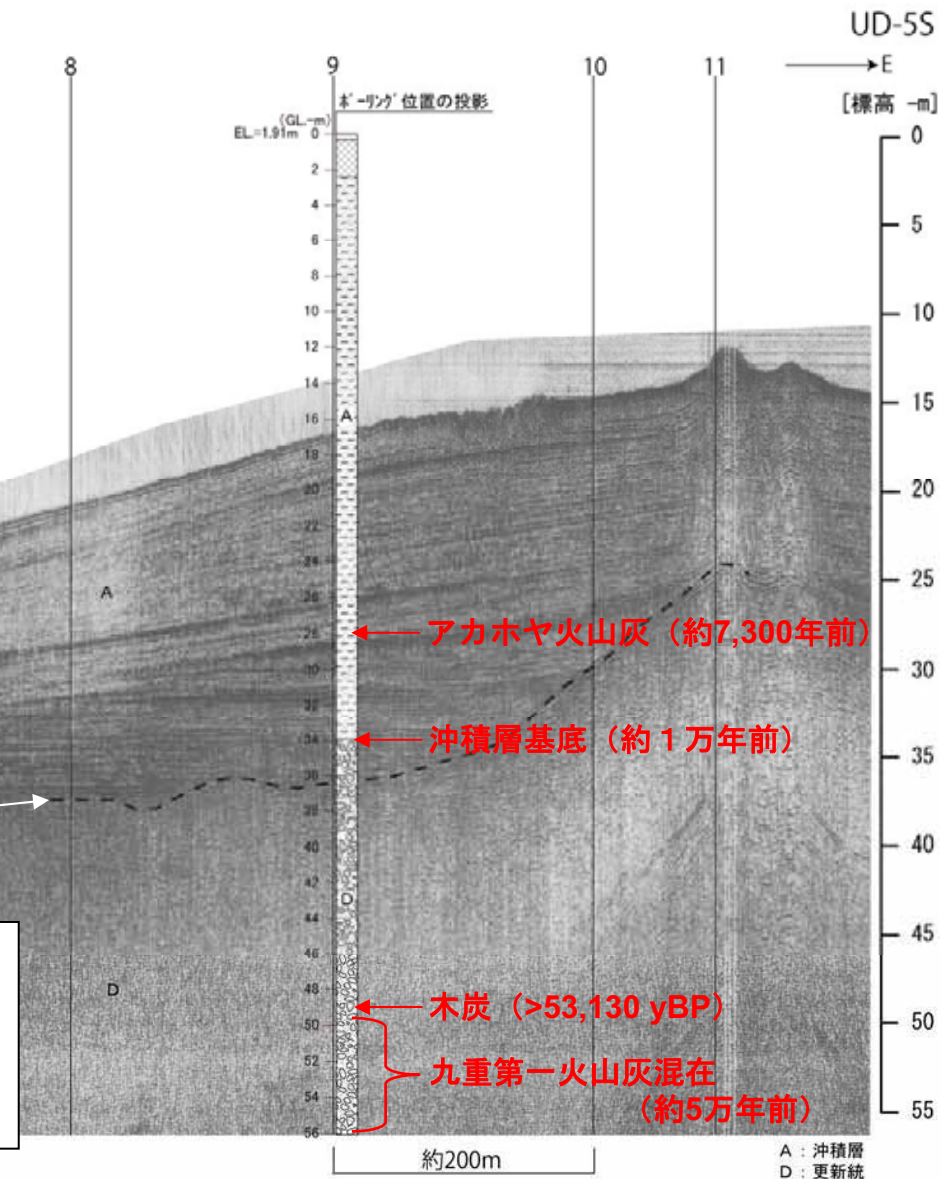
# III 1.4 ボーリング調査による年代確認



ソノプローブ

音波探査記録によるA層基底

川之石港の埋立地におけるボーリングによると、沖積層基底（約1万年前）の深度が近傍の音波探査記録にみられるA層基底と整合する。

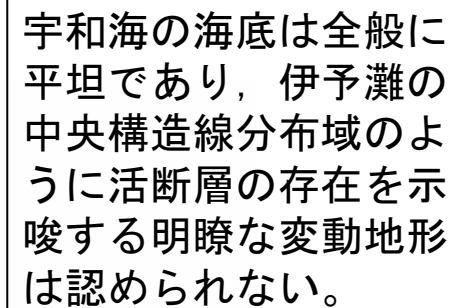


---

## Ⅲ 2. 海底下浅部の調査結果



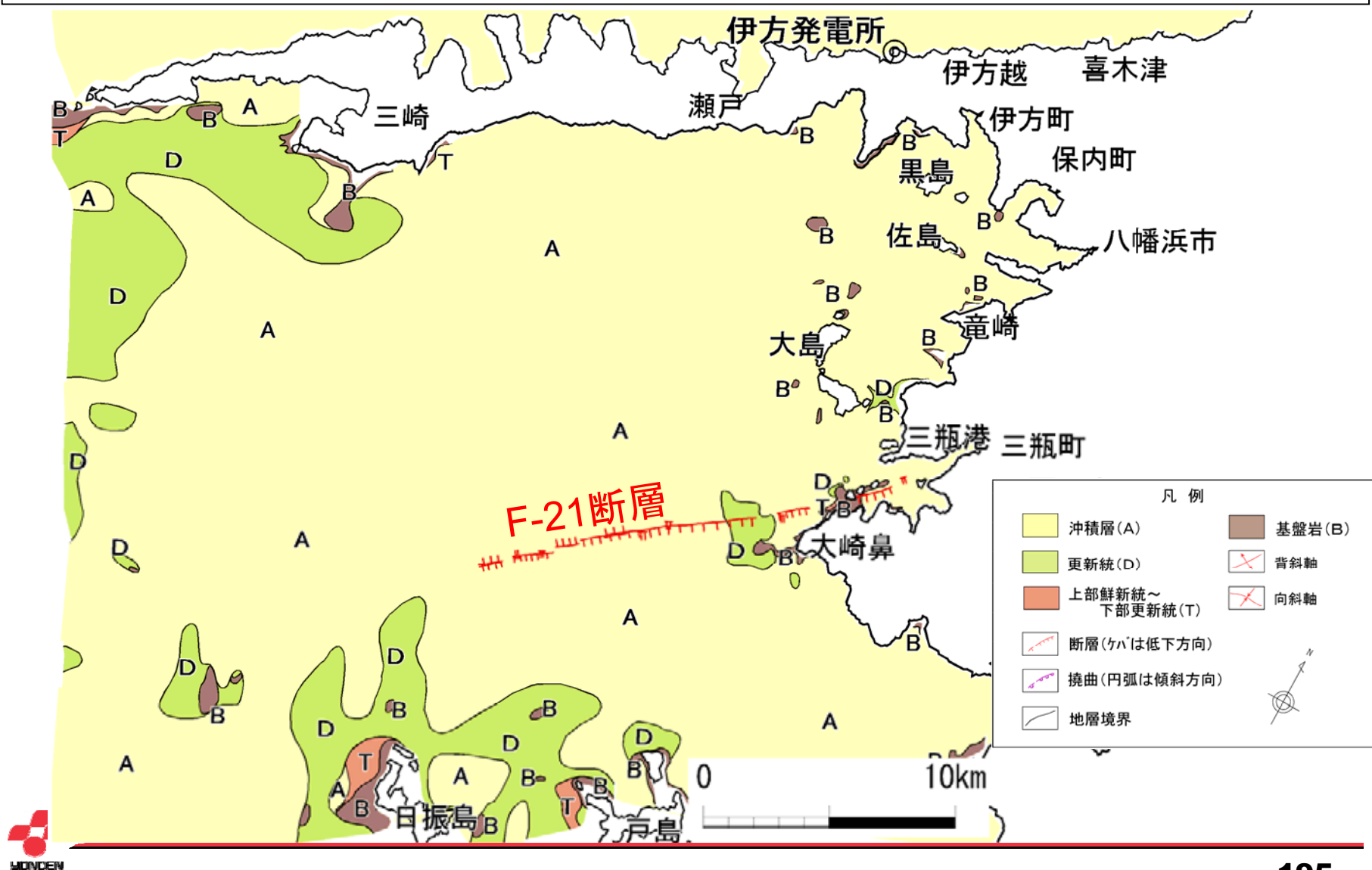
## 添付資料 図-77



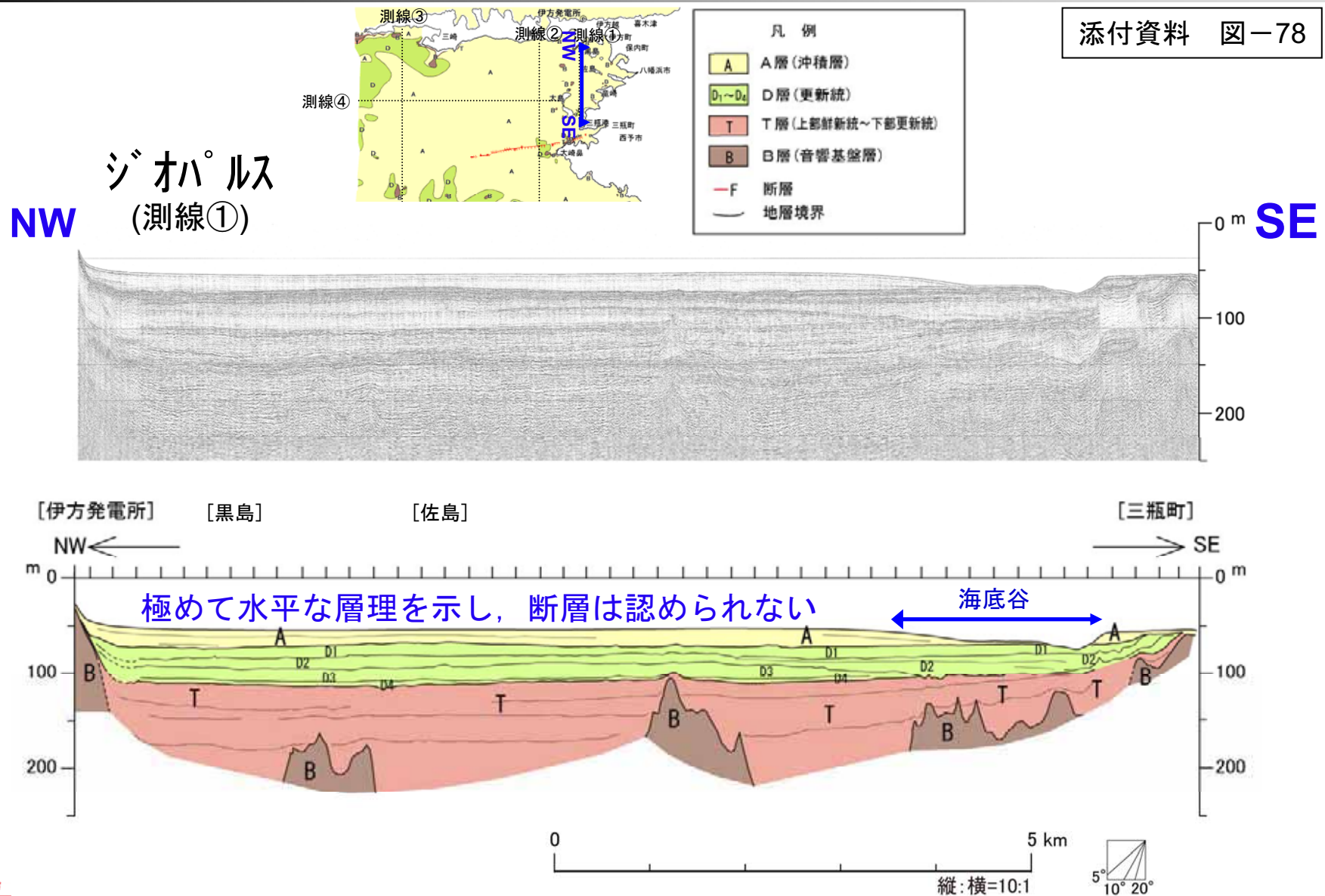


## III 2.2 宇和海の海底地質図

宇和海には、F-21断層が概ね直線状に分布し、他に断層は認められない。

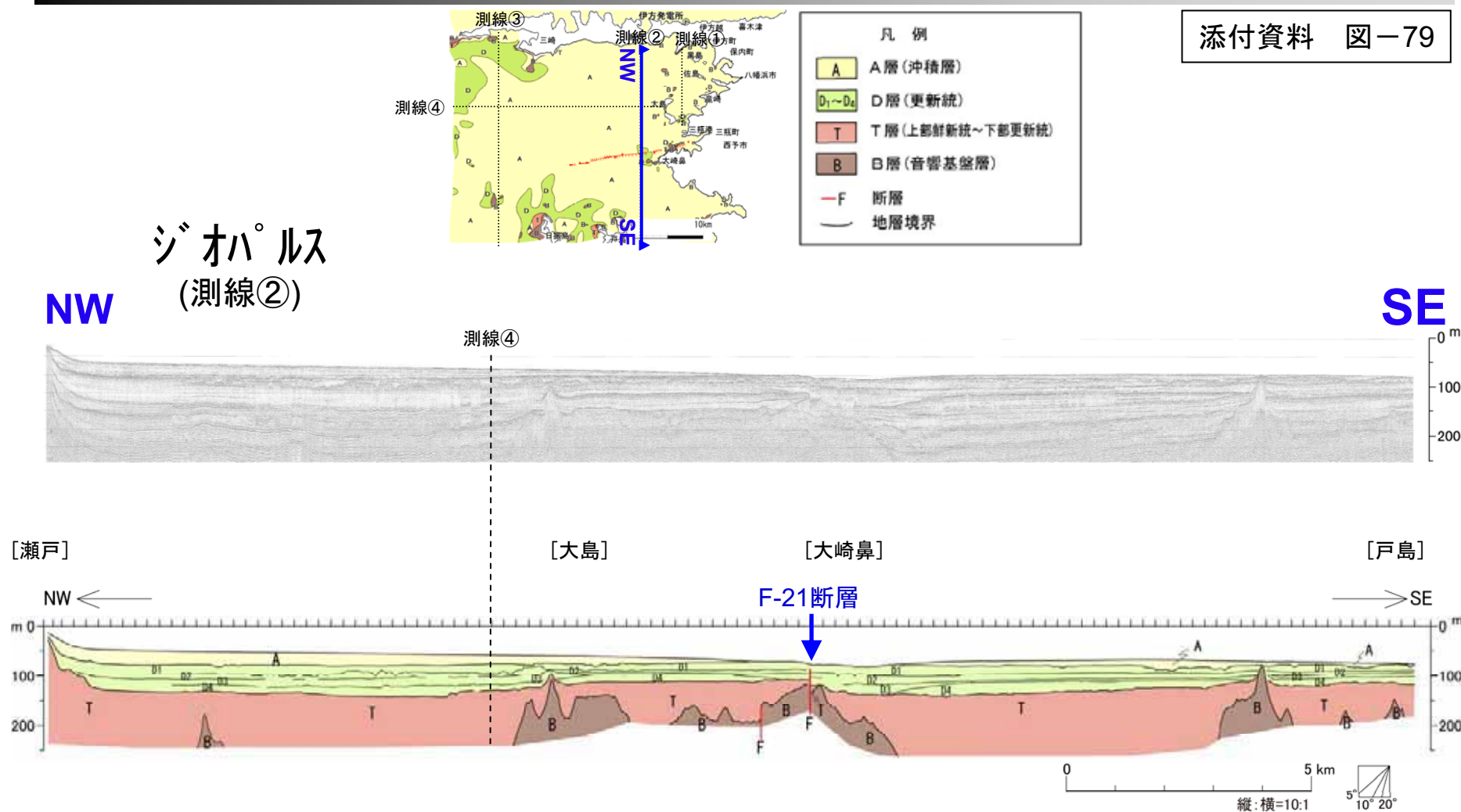


# III 2. 3 宇和海の海底地質断面図 (伊方発電所南方断面)



## III 2. 4 宇和海の海底地質断面図 (瀬戸南方断面)

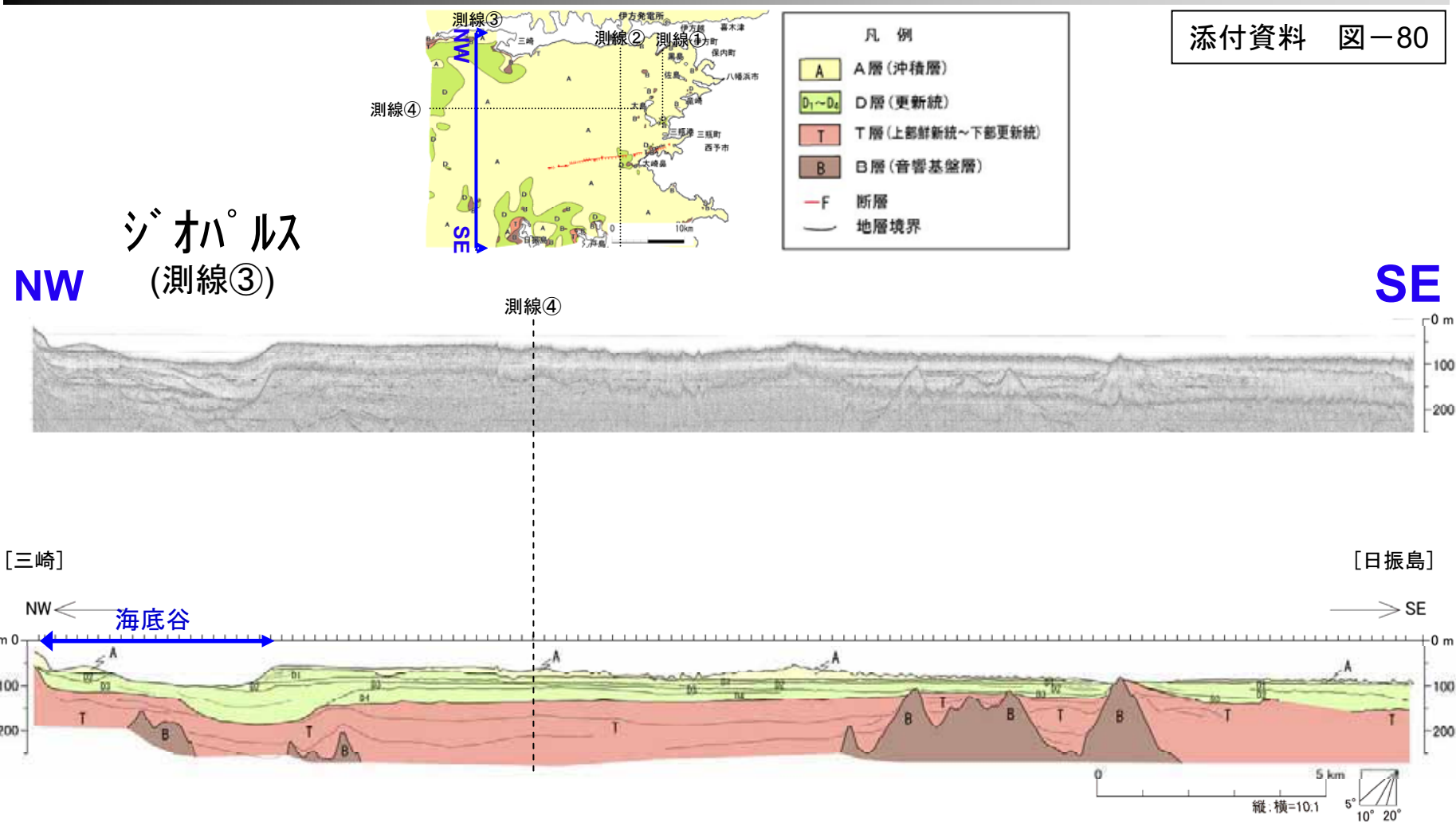
添付資料 図-79



全般に水平な層理を示すが、大崎鼻沖にF-21断層が認められる。

## III 2. 5 宇和海の海底地質断面図(三崎南方断面)

添付資料 図-80

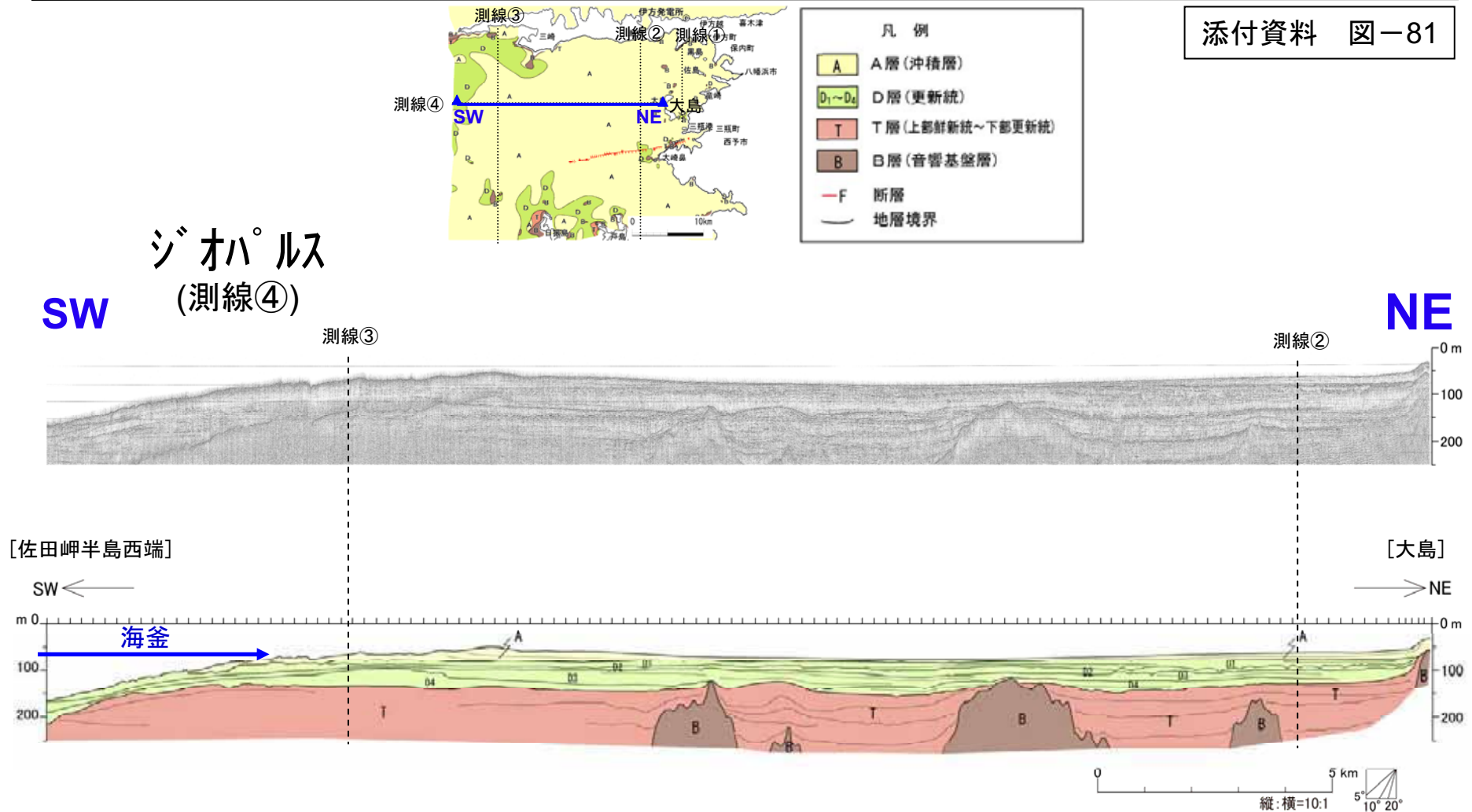


豊後水道寄りの三崎南方では、強い潮流の影響を受けた起伏の著しい海底地形が見られるが、断層は認められない。



## III 2. 6 宇和海の海底地質断面図(大島西方断面)

添付資料 図-81



西方の豊後水道に近づくほど，強い潮流の影響を受けて起伏の著しい海底地形が見られ，  
 東方では平坦な海底面が広がる。断層は認められない。